

# Environmental Instrument phonoma

## 空間と楽器

音楽は、演奏者と楽器と鑑賞者、そしてそれを取り巻く時間や空間によって織りなされる芸術表現だ。演奏者が景色から着想を得て奏でるように、楽器も置かれた空間を解釈して音を生み出したら、どんな音楽が生まれるだろう。

## その場、その瞬間で生まれる音楽

空間の要素をデータとして捉え、音楽要素に直接反映させる、「目」を持った楽器を開発することで、空間とより深い関わりを持った演奏を実現し、音楽の時空間芸術性を深める。





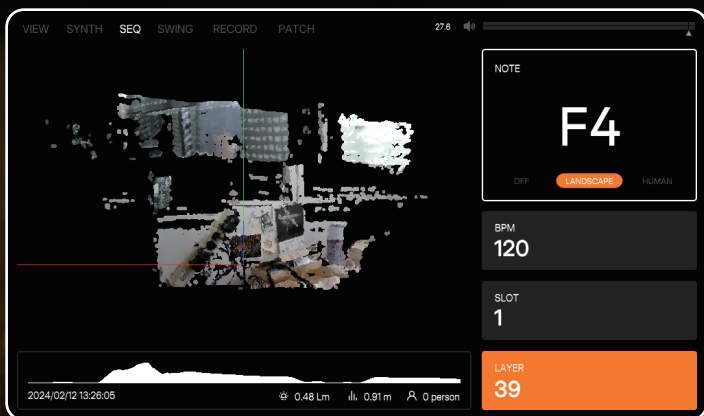
phonoma は、Depth Camera から捉えた空間のデータを  
音楽要素に割り当てることができるカメラ型の電子楽器である

2023 年度未踏 IT 人材発掘・育成事業  
空間を奏でる電子楽器の開発 - 長谷川 泰斗



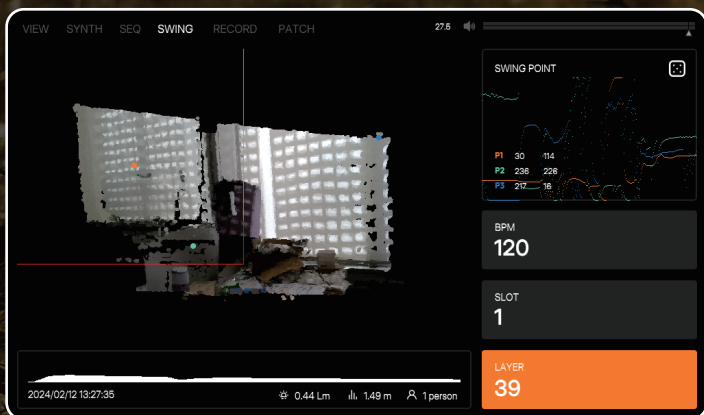
## 音色の合成 SYNTH

空間から得られる起伏形状、色味や明るさ、  
人の配置といった要素を、音色の各要素に  
対してリアルタイムに合成し、時空間的な変化  
のある音色を作り出す機能。



## 旋律の構成 SEQUENCE

捉えた空間に存在するオブジェクトや人の位置  
や大きさといった特徴からノートナンバーに  
変換し、永続的なメロディを作り出す機能。



## 保存 / 応用 TAKE

好きな空間を記録することができる機能。  
上記の機能で再利用が可能な他、LAN ポート  
を用いて外部のソフトウェアに送り VJ 等の  
発展的な表現にも利用可能。



phonoma



<https://youtu.be/NYi4Dh402uw>